

## 北方対策本部 令和3年度予算のポイント

令和3年度予算額 **16億98百万円**

令和2年度予算額 16億91百万円

(対前年度比 7百万円増、100.4%)

令和2年度 16億91百万円(対前年度比 2百万円増、100.1%)  
令和元年度 16億89百万円(対前年度比 1百万円増、100.1%)

## 最重点課題

- ① 若年層と元島民後継者等の次世代融合による新次元での返還運動の展開
- ② 北方四島交流等事業における新型コロナウイルス感染症対策の徹底

## 新規事項

## ● 北方領土返還要求運動次世代育成プロジェクト（10百万円）

➢ 北方領土問題に関心の高い若年層と元島民・後継者等が協力し、新たな活動を創出する場(フォーラム)の開催を通じて、次世代による新たな返還運動を発展的に拡大・創出。

## ● 北方四島交流等事業新型コロナウイルス感染症対策費（46百万円）

➢ 四島交流等事業を安全かつ安定的に継続実施するため、参加者のPCR検査及び入出港時の健康確認所設置など。

※使用船舶の改修及び感染予防用品の調達は、令和2年度予算で前倒し実施。

## ● 北方領土隣接地域のSNS動画共有サイトによる魅力発信事業（9百万円）

➢ ユーチューバー独自の視点から北方領土隣接地域の魅力等を動画共有サイトで発信し、若年層の北方領土への関心を向上。

## ● ICTを活用した北方領土教育コンテンツの作成（24百万円）

➢ 北方領土問題に関する効果的な授業に寄与するICT教育用の各種コンテンツを作成。

## ● 北方領土啓発用アニメーションの制作（17百万円）

➢ 若年層を中心にした啓発活動及び教育現場等で活用できる元島民の体験などを基にしたアニメーションを新たに制作。